**競争力ある生成AI基盤モデルの開発**

**申請書（事前調査版）**

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名（漢字等） |  |
| 機関名（フリガナ） |  |
| 担当者氏名（漢字等） |  |
| 担当者氏名（フリガナ） |  |
| 連絡先 住所 | 〒 |
| E-mail |  |
| TEL |  |
| 開発課題名 |  |

|  |
| --- |
| **（１）開発目的、目標、学術的・社会的インパクトおよび公共性**なぜ基盤モデルを開発するのか、そのためにどのような性能の基盤モデルを開発するのか、そしてその基盤モデルを開発することによる学術的・社会的インパクトや公共性について記載してください。また、その掲げる目標が挑戦的か、成功した場合に画期的な成果が得られるかといった点も記述してください。目標については、国際的に比較して十分に優位なものを設定するとともに、「機械翻訳の最先端レベルに対してＮ％以上の性能を達成する」「JGLUEを使った日本語タスクベンチマークでＸ以上のスコアを達成する」といった定量的な目標値を設定してください。 |
| **（１－１）開発目的、目標** |
|  |
| **（１－２）学術的・社会的インパクト及び公共性** |
|  |

|  |
| --- |
| **（２）開発経験や実績（開発経験が無い場合には記載不要です。）**これまでの生成AIや基盤モデル等の開発経験の有無やその実績を記載してください。開発経験や実績を有する場合には、その基盤モデルのスペック（パラメータ数、トークン数等）やベンチマーク指標、ユーザーからの評価についても記載してください。 |
|  |
| **（３）実施内容**どのように開発を実施するのかについて具体的に記載してください。開発方法、使用するリソース（CPUサーバー、GPUサーバー、ストレージ等）、使用するデータについても具体的に記載してください。 |
| **（３－１）開発方法** |
|  |
| **（３－２）使用するリソースの種類と量** |
|  |
| **（３－３）使用するデータ** |
|  |

|  |
| --- |
| **（４）実行計画**（３）で記載した実施内容についてどのようなスケジュールで実施するのかについて、十分に計画が練られており、無理がないかが分かるように記載してください。また、障害等にも対応し、着実かつ効率的に行うための戦略についても記載してください。加えて、本事業の開始までの期間においてどのような準備を行う予定かについて記載してください。 |
|  |
| **（４－２）計算リソースの使用量・利用期間の希望**開発フェーズ（データ収集、データ前処理、モデル構築、モデル評価等）ごとのリソースの使用量・利用期間についての希望とその理由を記載してください（週ごとの使用量等、可能な限り具体的な形で記載してください）。特定のクラウドベンダーの提供するサービスの利用を希望する場合には具体的なサービス内容を含めて記載してください。なお、計算リソースの提供事業者は現時点で未定であり、提供するサービスについて希望に添えない可能性があります。また、計算リソースの利用時間・利用量等については、別途募集する事務局と調整の上、指示に従うことが条件となるので、希望に沿えない可能性があります。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（４－３）実用化・事業化に向けた計画**本事業が終了した後の実用化・事業化についてどのように計画しているかについて記載してください。 |
|  |
| **（４－４）成果の公表、モデル等の公開に向けた計画**開発全体、および各開発フェーズ（データ収集、データ前処理、モデル構築、モデル評価等）で、どのような成果内容を公表できるかについて、その理由も含めて記載してください。また、開発したモデルを公開するかどうかについて、その理由も含めて記載してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| **（５）開発体制（開発グループメンバー）**※経歴含め、具体的に記載して下さい。 |
|  | （フリガナ）氏　名 | 所属機関・部署・職名 | 開発課題における役割 | 経歴 |
| 例 | セイセイ　アイコ生成　愛子 | トランスフォーマー大学・情報理工学部・教授 | とりまとめ |  |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |
| 9 |  |  |  |  |
| 10 |  |  |  |  |

以上